

令和3年度

輝くひとみ 元気いっぱい 花いっぱい
豊かな心のふれあう 楽しい学校

所沢市立宮前小学校



けやき

自立する子

《学校教育目標》

- ・かしこく
- ・やさしく
- ・たくましく

第3号 令和3年5月31日

「読書のススメ」

～外で活動できない梅雨にこそ読書を～

校長 五十嵐 和彦

新緑の季節から、梅雨へと季節が移り変わっています。雨の日が続き、子どもたちにとってはストレスがたまる季節を迎えます。新型コロナウイルス感染防止に加え、けがや食中毒にも気を付けなければなりません。楽しい夏休みを迎えるためには、梅雨を乗り越えなければなりません。よく「読書の秋」と言われますが、外で活動できないこの時期も読書に取り組むには絶好の機会です。学校でも毎週木曜日の朝を「読書タイム」として、読書に親しむ時間を設定しています。「読書は心の栄養」と言われるように、私たちに様々な効果をもたらしてくれます。一つ目は、読書の世界に浸ることで、心を豊かにさせることです。二つ目は、読解力が身につくということです。テレビなどの映像は目から直接脳に伝わります。ところが、本などの活字は、目から脳に伝わる間に「読解する」というプロセスを経ます。読解を繰り返すことで、考える力（思考力）が身につきます。これからの学習で、読解力や思考力はとても大切になります。読書を通して楽しみながら身に付けられるといいですね。宮前小学校では、読書活動を推進するために「読書スタンプラリー」を実施します。たくさん本を読んで豊かな心を育てられたらと思います。



お話朝会から すき間の時間を有効活用しましょう。

1日 24 時間、これは誰にでも平等に与えられているものです。しかし、その時間の使い方は様々です。登校の準備をする時間、学校で勉強をする時間、食事やお風呂の時間、睡眠の時間…。どれも削ることのできない大切な時間です。でも、意外に何もしていない時間が結構あるのではないのでしょうか。こんなすき間の時間を効率的に活用し、自分のための時間も確保したいものです。

例えば、食事までの 30 分間、お風呂に入るまでの 15 分間、テレビを見たり、ゲームをしたりして時間を費やしてはいないでしょうか。短い時間ではありますが、読書をしたり宿題をしたりすることもできるはずです。短い時間だからこそ、集中して取り組みます。「塵も積もれば山となる」、すき間の時間の取り組みが学習時間の確保につながり、時間の有効活用が図れると思います。

すき間の時間をうまく活用して、学習や読書に取り組んでみてはいかがでしょうか。



お知らせ

先日お知らせしました通り、6月5日(土)に計画しておりました「学校公開」並びに「緊急時児童引き渡し訓練」は、新型コロナウイルス感染拡大防止への対応から中止としました。

6月5日(土)は休業日、6月7日(月)は、短5の平常授業となります。

よろしくお願いいたします。

5月の活動から



5/6 図書室の使い方説明



5/10 学校探検(1年)



5/10 新体力テスト



5/11 体育朝会



5/21 歌声朝会



宮前小自慢

先日、昇降口の下駄箱をふと見たところ、とてもきれいに靴が並べられていることに気が付きました。自分の靴をそろえて下駄箱にしまうことはとても気持ちの良いことですが、全員がきちんと並んでいるとさらに気持ちよくなります。宮前小学校の児童はこんなところにも気づかいてくれることが、とても誇らしくなりました。

